

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)横須賀市二葉一丁目病院新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県横須賀市二葉一丁目2231番1	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	135人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年1月18日
敷地面積	6,846㎡	作成者	株式会社 長大
建築面積	1,801㎡	確認日	2021年1月18日
延床面積	6,495㎡	確認者	株式会社 長大



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.0

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
180床の精神科病棟を有する病院の新築計画であり、新たな木材の組合せにより病院の大規模木造建築の実現を図っている。	0	
1階には、病院機能の中でも振動や騒音への配慮や、放射線遮蔽が必要な診室を配置し、外来部門と管理部門の明快なエリア分けを行った部門構成とし、2~4階の病棟階は、精神科病院の特殊性に配慮した計画としている。		
Q1 室内環境 建築材料はF☆☆☆☆の採用に努め、ホルムアルデヒド以外のVOCについても放散量が少ない建材を採用している。	Q2 サービス性能 空間のゆとりにより配慮し、階高は1階3.9m、病棟階3.65mを確保している。	Q3 室外環境(敷地内) 近隣環境に馴染む外壁材、外壁色を選定している。既存の自然環境を極力残した計画としている。
LR1 エネルギー 現場発泡断熱材30mmとしている。	LR2 資源・マテリアル 節水に配慮した機器を選定している。	LR3 敷地外環境 駐車場は適切なスペースを確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される